

宗像市「アステイソーラー発電所」安全祈願祭を執り行う

再生可能エネルギーで環境にやさしいまちづくりを

二月二十六日、宗像市の当社社有地において、現在計画が進められているアステイソーラー発電所建設工事の安全祈願祭が執り行われました。式典には谷井 宗像市長をはじめ地元関係者や、九州電力 事業推進本部 櫻木部長らを来賓に迎え、当社溝辺社長、宗像アステイ太陽光発電の社長を務める北古賀常務、エンジニアリング 事業本部 櫻井本部長ら施工関係者が出席しました。

厳かな雰囲気の中で神事が執り行



▲玉串拝礼(溝辺社長)

われ、各代表が地鎮の儀や玉串拝礼を行い、発電所建設工事の無事故・無災害を祈願しました。その後の施主挨拶で溝辺社長から「再生可能エネルギーの活用による地球温暖化防止に貢献するとともに、宗像市と市民の皆さまが一体で取り組まれている『持続可能な街づくり』に役立てるよう努めてまいります。これまでの経験を十分に活かし、徹底した安全管理のもと、運転開始に向けて万全の体制で取組みます」と工事着工に向けた意気込みを述べられました。

また、来賓を代表して谷井 宗像市長から「メガソーラーを環境教育の場としても活用したい。完成を心待ちにしております」とお祝いの言葉をいただきました。

当発電所は、出力約二千kwのメガソーラー（大規模太陽光発電所）



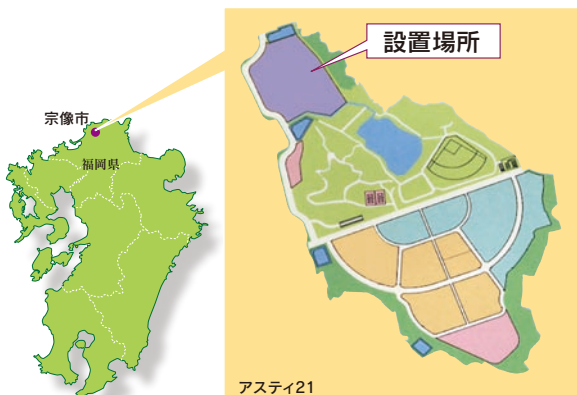
▲谷井 宗像市長からご挨拶

タイムに表示する説明パネルや駐車スペースを設け、市民や子供たちがいっしょに見学できるように配慮する予定です。

で、当社一〇〇％出資の「宗像アステイ太陽光発電株式会社」が建設および運営等の事業を行います。一般家庭約五五〇世帯分相当を発電（約二〇〇万kWh/年）し、年間約一、〇〇〇トンの二酸化炭素削減効果が期待されます。また、施設には太陽光発電の仕事組みや発電出力をリアル



▲北古賀常務による「刈初の儀」



発電所名：アステイソーラー
 発電所住所：福岡県宗像市アステイ2丁目
 発電出力：1,980kW
 年間発電量：約200万 kWh
 工期：平成25年2月着工
 平成25年7月完成予定
 年間売上高：約7,600万円